

一般財団法人福井県剣道連盟
各 地 区 剣 道 連 盟 会 長 様
団 体 会 長 様

一般財団法人福井県剣道連盟
会 長 片 山 外 一

令和 4 年度第 4 回「日本剣道形講習会」、「剣道段位審査会」の開催について
(連絡)

みだし講習会及び審査会を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。
今年度、「日本剣道形講習会」(以下「形講習会」)と「剣道段位審査会」を別日に開催いたします。但し、コロナ禍の状況等により同日開催に変更する場合があります。
各地区剣道連盟におかれましては、級審査等の対応をよろしくお願いいたします。
なお、お申込みは添付の「令和 5 年 2 月審査申込書」に形受講料・審査受審料を添えて、県剣道連盟事務局まで送って頂きますようお願いいたします。
受審者には、全日本剣道連盟及び本県連盟が示している新型コロナウイルス感染症防止の各ガイドラインを必ず遵守して頂きますようご連絡をお願いいたします。

記

- 1 形講習会
別紙 1 「形講習会」のとおり
- 2 剣道段位審査会
別紙 2 「剣道段位審査会」のとおり
- 3 共通注意事項
別紙 3 「共通注意事項」のとおり
※各日受付時に、「健康調査票」の提出が必要です。
- 4 学科試験
別紙 4 「学科試験」のとおり
- 5 その他添付資料
 - ・ 「令和 5 年 2 月審査申込書」
 - ・ 「学科試験答案用紙」
 - ・ 「健康調査票」

※ 上記 1～5 は福井県剣道連盟 H P にも掲載しておりますのでご活用ください。

- ・ URL : <https://tinyurl.com/mr2ef5dc>
- ・ QRコード : 右の QR コードを読み取ってください。



別紙1

「形講習会」

- 1 日時
令和4年12月18日（日）10時～15時
- 2 受付
令和4年12月18日（日）9時～9時30分
※ 玄関で検温・手指の消毒した後、入館し剣道場内にて受付をしてください。
※ 更衣は、女子は更衣室、男子は観覧席でしてください。
※ 10時から各段ごとに指定された会場において開始式を実施

- 3 場所
福井県立武道館 剣道大道場等
福井市三ツ屋町8-1-1
電話 0776-26-9400

- 4 申込締切
令和4年12月8日（木）必着
※ 申込用紙「令和5年2月審査申込書」を提出

- 5 受講料

段 位	金 額
初 段	2, 200円
弐 段	2, 900円
参 段	3, 500円
四 段	4, 400円
五 段	5, 500円

※ 形再受審者及び形講習会修了者も、形講習会受講は可能です。（受講料は無料）

- 6 服装等
剣道着、袴、垂れ（名札）、木刀（四・五段は小太刀も必要）、マスク着用
※ 入館中は、常時マスク着用をお願いします。講習中は面マスク、それ以外はいわゆる家庭用マスクの着用を推奨しますが、常時面マスクでも可とします。

別紙2

「剣道段位審査会」

1 日時

令和5年2月12日（日）

(1) 受付時間

初段・二段～9時から9時30分

三段以上 ～12時30分から13時

(2) 審査開始予定時間

初段・二段～10時

三段以上 ～13時30分

2 場所

福井県立武道館 剣道大道場

福井市三ツ屋町8-1-1

電話 0776-26-9400

3 申込締切

令和4年12月8日（木）必着

※ 申込用紙「令和5年2月審査申込書」を提出

4 受審料

段 位	金 額	再受審者の金額（形のみ受審）
初 段	2,600円	1,300円
弐 段	3,300円	1,650円
参 段	4,400円	2,200円
四 段	5,500円	2,750円
五 段	7,700円	3,850円

5 受審資格

剣道連盟称号・段位審査規則「16条」（平成12年4月1日施行）

段 位	条 件
初 段	1級受有者で、満13歳以上の者
弐 段	初段受有者後1年以上修行した者
参 段	弐段受有者後2年以上修行した者
四 段	参段受有者後3年以上修行した者
五 段	四段受有者後4年以上修行した者

※ 申込締切日までに1級受有できていないが、審査日までに1級受審予定がある方は受有見込みで申込可能とします。ただし、受有できない場合は受審できませんので、期日までに返金手続きをしてください。

6 服装等

剣道着、袴、剣道防具、面マスク、マウスシールド、木刀（四・五段は小太刀必要）

※ 入館中は、常時マスク着用をお願いします。審査中は面マスク、それ以外はいわゆる家庭用マスクの着用を推奨しますが、常時面マスクでも可とします。

7 形審査

(1) 実技審査合格者のみ、指定の審査会場で行います。

(2) 形再受審者の受付

受付は、各段受付時間に受付をしてください。

※ 形再受審者の受審料は、4 受審料を確認してください。

※ 形再受審者とは、

令和4年2月以降の審査で、実技審査を合格したが、形審査不合格者

(3) 令和3年度以前の審査会において、形審査のみ合格している方も形審査を受審しなければなりません。

8 学科試験

問題は、別紙4「学科試験」のとおり

事前に記載し、審査当日会場受付時に提出してもらいます。

形再受審者も対象となります。

なお、添付資料「学科試験答案用紙」（様式はA4用紙）に、鉛筆で記載（パソコン使用・ボールペン 不可）

「共通注意事項」

1 申込みについて

- (1) 形講習会、段位審査会とも同一の申込用紙「令和5年2月審査申込書」に必要事項を記入して提出してください。
- (2) 年齢の基準は、審査当日（令和5年2月12日）とします。
- (3) 形受講番号の欄は、受審する段の形講習会修了証に記載されている番号です。
★各段を初めて受審される者は、審査申込み提出時点で形講習会を受講していませんので形受講番号はありません。申込み欄は空欄で提出してください。
- (4) 提出締め切りは、令和4年12月8日（木）必着 県剣道連盟事務局まで。

2 形講習会受講料及び段位審査会受審料

形講習会と実技審査を別日に行いますが、以下の金額を一括納入してください。

- (1) 地区会員（中・高生含む） 形受講料＋実技審査料
- (2) 非会員 形受講料＋実技審査料＋（非会員受審料3,300円）
- (3) 形再受審者と形講習会修了者は、実技審査料のみ。ただし、形再受審者は半額。
- (4) 形講習会のみ受講者は、形受講料のみ。

3 学科試験

別紙4「学科試験」を参照

財団法人全日本剣道連盟（平成17年8月31日 第1版 第1刷）発行
「剣道学科審査の問題例と解答例」及び剣道講習会資料から出題します。

4 受講、受審上の注意事項（コロナ対策）

- (1) 受審者は受付前に、会場外（玄関前付近）で検温、アルコール除菌液による手指消毒をしていただきます。
※ 37度5分以上の発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合は受審（入場）できません。
- (2) 「健康調査票」（添付資料）に形講習会または段位審査会当日までの健康状態等必要事項を記入し、受付時に提出してください。
- (3) 形講習会及び形審査は、マスク着用（面マスク使用可 鼻まで覆う）で行います。実技審査は、面マスク（鼻まで覆う）及びマウスシールドを着用し行いますので、各自で対応をお願いします。「対人稽古に関する感染防止ガイドライン」及び「審査実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に則って行います。
（福井県剣道連盟 HP または下のQRコード参照）



- (4) 段位審査の実施要領については、当日ご説明いたします。
- (5) 受審者、関係者並びに中学・高校の最低限度の付添い以外は入場できません
- (6) 入館者は常時マスク着用してください。

5 福井県剣道連盟HPによる合格者の掲載について

これまで合格者名は剣道だより（年4回発行されている広報誌）に掲載してきましたが、今後は速報性を考慮して福井県剣道連盟HPにも掲載いたします。表紙最下部に記したサイトの「結果」ページをご参照ください。審査終了後数日以内に合格者名掲載する予定です。

6 受審申込後の取り消しの対応について

- (1) 欠席および返金報告受付期日
令和5年2月10日（金）正午まで
- (2) 報告要領
開催日時、場所、受審段位、氏名、氏名、生年月日を記載し、メールまたはFAXを福井県剣道連盟事務局まで送信してください。
- (3) 連絡先

福井県剣道連盟事務局

FAX：0776-28-6616 メール：fkikendo@herb.ocn.ne.jp

審査当日（受付開始時間前まで）の緊急連絡は下記までお願いします。

審査部会 川野 学 携帯：090-5175-4108

「学科試験」

学科試験問題（3問出題）

○ 初段

- 1 「基本の大切さ」について述べなさい。
- 2 「中段の構えの姿勢で注意すること」を書きなさい。
- 3 「掛け声」の効用（ききめ）について述べなさい。

○ 二段

- 1 「稽古で心がけなければならないこと」とはどのようなことか述べなさい。
- 2 「基本打突や技の練習」で気をつけることを3項目書きなさい。
- 3 「間合」について説明しなさい。

○ 三段

- 1 剣道で「礼儀を大切に理由」について述べなさい。
- 2 「竹刀を点検するときの要点」を書きなさい。
- 3 日本剣道形を実施するときの「足さばき」で気をつけることを書きなさい。

○ 四段

- 1 「審判員の心得」について述べなさい。
- 2 「日本剣道形を実施するときの留意点」について述べなさい。
- 3 「残心の重要性」について述べなさい。

○ 五段

- 1 「剣道の理念および剣道修練の心構え」について述べなさい。
- 2 「切り返しの目的・効果」について説明しなさい。
- 3 「正しい鍔ぜり合い」について説明し、指導上の留意点について述べなさい。